



憲法が輝く兵庫県政をつくる会編『ウィーラブ兵庫』

「④ 憲法が輝く県政へ
—2009年兵庫県知事選挙の記録」(写真左側)
A4判 128頁 / 1,000円(税込み) / 日本機関出版センター刊

憲法県政の会連絡先：

〒650-0027 神戸市中央区栄町通 36-7
大栄ビル 10階 兵庫労連気付
TEL 078-335-3802 FAX 078-335-3830
EMAIL Info@kenpo-kensei.com
BLOG <http://we-love-hyogo.typepad.jp/>

資料編には、「会」の声明、政策ビラ、ポスター、地域・団体のニュース、候補者とサポーターの活動写真などをカラーでも掲載。次期知事選に向けておおいに活用できるものとなっています。

「憲法が輝く兵庫県政をつくる会」(憲法県政の会)は、このほど、昨年の知事選挙の記録をまとめた『ウィーラブ兵庫④ 憲法が輝く県政へ—2009年兵庫県知事選挙の記録』を発刊しました。

◇ 五月二十日には、この発刊記念とあわせ「京都のたかいたいに学ぶ会」が開かれました(右下の写真)。

この学習会では京都「民主府政の会」事務局次長の森吉治京都府職労委員長が、候補者決定にいたる経過、政策づくり、たかいたいの教訓などを報告しました。

2009年知事選の記録 次期知事選の指針に

憲法県政の会『ウィーラブ兵庫④』を発行

四月の京都府知事選挙で「民主府政の会」の門ゆうすけ候補は、得票率・票とも前回より前進させました。医師である門候補の「いのちの平等」「くらし再生」の訴えが広がり、山田知事も子どもの医療費無料化の拡充を表明せざるをえなくさせるなど、府政を大きく動かしました。橋下大阪府知事の関西州の発言もあるなか、地方自治を守るため、他府県とも連帯してたたかっていくことの共感が参加者に広がりました。

◇ 発刊された『ウィーラブ兵庫④』は、「記



録のための記録でなく、この一冊を開けば、選挙の様子がよくわかり、自分たちが何をすればよいかがすぐわかる——そういう次期選挙での行動の指針をめざしたのになっています。

その中心は、三つの座談会です。

座談会①「田中耕太郎さんに聞く」では、立候補に至る田中さんの思いや、たかいたいの中で感じたことが率直に語られており、座談会②「兵庫県知事選挙に取り組んで」では、知事選挙までの三年半を振り返りながら、今後の運動の課題を明らかにしています。座談会③「地域の会はこう取り組んだ」は、県下三十にできた地域の会の工夫や奮闘から、地域の共同の展望を探っています。